

パンフレットを手にとってくれたあなたへ

私たち、特定非営利活動法人Compassに集う子ども達の中には様々な理由により生活に困難を抱える家族がいます。経済の影響による事情、離婚や介護などの家庭の事情、病気や障がい、それそれにその状況に至る理由があります。そしてそれは決して当団体の中だけでおきていることではありません。私たちが暮らすこの街の中でおきていることです。またそれは急に誰にでも起こりえることでもあります。

1回の食事で誰かの人生を変えることはできなくても、今日が元気に過ごせれば明日への安心と繋がり、そんな毎日を繋いでいくことで『変わる何かがある。』ことを、私たちはあなたと一緒に見つけていきたいです。

なぜ 冷蔵庫なのか

1 食材を提供する人と必要としている人、それぞれのタイミングで冷蔵庫を通じて受け渡しすることができるようになります。直接会うことはなくとも、冷蔵庫に誰かのおもいやりをストックすることができます。

2 缶詰や乾物等の保存食品以外の食材も提供することが可能となり、バランスのとれた食事をつくることができます。子ども達はその食材を活用し、食べるだけでなく作ることもできるようになります。

3 冷蔵庫を活用することで食材の受け渡しが成立するため、今まで提供したいと考えていた企業・団体の皆さまからの提供が実現し、今後冷蔵庫の設置数が増えることで、街全体で課題解決に取り組むことができるようになる可能性があります。

その結果、子ども達は安心してこの街で暮らすことができます。

よりっじとは… よりみち × fridge (冷蔵庫)

私たちなりに考えた造語になります。意味としては本来なら捨てられてしまう食材だったりしますが、すぐに処分するのではなく食材自体が冷蔵庫に寄りみちすることによって、食べてくれる誰かのもとに届いて欲しいと言うような意味合いを込めました。

また、冷蔵庫という意味でfridgeという言葉を使っていますが生産者と消費者の架け橋になるような意味合いも込めてbridge、dgeにはふたつの意味を。

子どもたちをまん中に みんなで取り組む

SDGs



生活困窮家庭へのサポート/質の高い教育

物価高騰により生活困窮家庭のおかれる現状はより深刻な状況にある中、子ども達の生活の根底である食生活や居場所から支援することにより心身共に健康な環境へ整え、食べるだけでなく食材を活用し共に調理を通した生活支援を行うことにより、1人1人の子どもの目指す進学と将来への自立と近づけます。

フードロス削減 12 つくる責任
17 パートナーシップで
∞ めぐらす責任
目標を達成しよう



賞味期限間近や規格外等の廃棄される食材を、食べられる食材として届け、廃棄量を減らすことと地元の農家の農産物を積極的に活用し、収穫の体験等を行うことにより食育活動を通し、子ども達と共に学びます。

飲食・小売店との連携 8 働きがいも
11 住み継がれる
まちづくりを



物価高騰の世の中、試行錯誤する飲食店及び小売店の抱える課題と子育て中の家庭・及び地域住民の問題をマッチングすることにより、人々の雇用と生活を守り、また地域の賑わい・街づくり・発展の機会とする。



登録 → 寄付 → 提供 寄付の流れ

支援していただく際には、
まず団体・企業登録をして
いただきます。

ご寄付の回数などは設けて
おりませんので、貴団体の
タイミングでお持ちください。

本団体の担当者が検品後、寄付していただいた食材を冷蔵庫・冷凍庫にて提供します。※ご提供頂く際の詳細、食材の項目等については別紙にてご案内させていただきますのでメールないしはお電話にてご連絡頂ければ、担当者より折り返します。

【問い合わせ】

特定非営利活動法人 Compass compass@ebina-anchor.jp
神奈川県海老名市国分寺台 2-11-25 046-204-5015
担当：松島 / 北田 / 中峰



Instagram